



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン  
2690地区ガバナー / 森本 信一

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫  
幹事 / 佐々木哲也 会計 / 石原 輝男

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月21日	万九千神社 宮司 錦田 剛志 様	遷宮とは何か
11月28日	中国電力(株) 島根支社長 渡部 伸夫 様	中国電力陸上部と電力事情
12月5日	出席親睦委員会	忘年例会 18:30 ~ Hほり江

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
42	33	9 (3)	84.62 %	84.62 %

欠席者

三好 / 石原俊 / 小松 / 来間 / 土江 / 園山 (山根 / 牧野 / 木村)

来訪者 なし

メイクアップ なし

次回例会受付当番

(12月12日) 福田磨寿穂 / 恒松克己 / 内田節夫

(12月19日) 三好洋平 / 山根章一 / 遠藤 栄

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	12/9	12/30(休)	松江南
火	出雲	12/10	12/24(休) 12/31(休)	松江しんじ湖 12/17 12/31
水	大社	12/11	12/25(休)	松江 12/18 12/25
木				松江東
金	出雲南			

会長挨拶

先週は例会を欠席し失礼しました。近隣のお寺での葬儀を依頼されました。内田副会長にはたいへんお世話になりました。土江光二会員の会員スピーチを聞きそびれて残念に思います。しかし、週報でそれぞれのお話を知ることが出来て本当に有り難い限りです。素晴らしいスピーチだったと感じました。さて、いよいよ明後日より「全国ロータリークラブ親睦卓球大会」が開催されます。昨日は最後の練習とその直会(決起集会)でたいへん盛り上がったようです。選手の皆さんはしっかりと練習を重ねて、聞けば「優勝を狙う」と意気揚々と仕上がっておられます。どうか会員の皆さんにおかれましては、しっかりと応援をお願いします。

出雲大社の遷宮、そして神在月も愈々終わりです。本日の卓話は、万九千神社宮司・島根県神社庁参事、錦田剛志様です。全国から集められた八百万の神々が最後にお立ち寄りになり、直会ののち、ここから各地へと旅立ちになる「神等去出(からさで)」で、今もとても忙しい中、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事報告

1. 次期クラブR 財団委員長研修会開催のご案内  
12/8(日) 益田市立市民学習センター  
13:15 ~ 受付 13:45 ~ 15:45 研修会  
当クラブより加藤喜久次期 R 財団委員長、高砂明弘次期 G 補佐出席致します。
2. 2014-2015 年度地区奨学生募集について  
申請希望者の方は事務局まで

委員会報告

出席親睦委員会 : 忘年会のご案内  
12/5(木) 18:30 ~ ホテル ほり江 にて

スマイル

飯塚大 (錦田様本日はようこそいらっしゃいました。お話を楽しみにしております。先週は例会欠席失礼しました。一畑薬師お茶会には沢山の会員さまにお越しいただきありがとうございました。)

佐々木 (万九千神社錦田剛志様、本日のスピーチよろしく願います。)

大島卓 (先日は一畑薬師さまお茶会に招かれ立派なお点前をいただきました。飯塚管長様ありがとうございました。)

小汀 (錦田様ようこそお出で下さいました。今日のお話を期待しています。よろしく願い致します。)

釜屋 (所要により早退します。忘年例会楽しみです。)

スピーチ・例会行事

遷宮とは何か

万九千神社宮司 錦田 剛志 様

今、出雲大社は人でいっぱいです。

5月10日の出雲大社遷座祭、また10月2日の伊勢神宮の式年遷宮にも千家宮司のうしろを行列させていただきました。小さな神社の神官が400年の時を超えて、今、両遷宮にこのように行列させていただいたことは、誠にありがたく感無量です。



私は4年前まで県の職員でしたが、代々の神社が白蟻で荒れ、誰かが本気で先頭に立たなければ継承は出来ないとの思いで退職し、今は全国を講演して歩いております。

そもそも遷宮とは、いったい何なのでしょう。遷宮とはご神殿をはじめ神様の身の回りを飾る装束や神宝、衣食住にまつわる諸々を清らかに作り改め、御神体のお引越しをする祭儀です。そして新しい社殿の竣工を祝うという意味に留まらず、神様がご鎮座された際のあの日、あの時、あの場所の理想的な神祭りの姿を再現する意味もあります。

つまり、神様が理想とされる原点に回避することで、御神威は若返り、よみがえり、人々に永代にわたる生命の息吹と発展がもたらされたと考えてきたのです。

人の命はやがて土に帰ります。しかし私たちはもう一つ連続的な「円環」といべき時間も共有しています。例えば、「1日」、新たな正月を迎える「1年」、人生の還暦も似ています。つまり物事のはじまり、原初に回歸することで繰り返しよみがえりという「円環」の意義もあるのです。また人の命には限界があります。しかし、御遷宮によって、世代を越えて継承すべ

き信仰 文化、技術などといった「大切な何ものか」を次世代へと受け継ぐことが可能となります。

この度出雲大社「平成の大遷宮」によって我が国と国民にとって極めて重要である伝統的な技と物、そして祈りの心の継承が果たされようとしていることは確かではないでしょうか。

立ち止まって過去を振り返り、今を見つめ、豊かな未来を志向することの大切さを学ばなければならないと言えるでしょうし、伊勢、出雲の宮司が伝えるべきことかと考えています。

### 一畑薬師お茶会に招かれて

会員 大島卓爾

恒例の一畑薬師お茶会に案内いただき行って参りました。  
メンバー5人で、飯塚管長様の先導で列に入れていただき無造作に席入りししばらくして、開会の挨拶があり、云うに及ばぬ、立派なお点前。  
やがて「お菓子をどうぞ」の案内あれど懐紙がない・・・  
3軒目先の河原治子会員より早便にて懐紙届く！（よかった・・・）

お陰さまで隣より回ってきた菓子を懐紙にいただき、何もなかったごとく次席へ回した。

その間、管長様は正客として亭主の補佐役の方が運んで来られるお茶、更に茶道具の説明等受けられ、正にお茶の世界であった。

帰りに管長様の案内でお寺の境内にある枝垂れ桜を見せていただき、何と150年か200年とのこと。

ロータリーの40周年記念樹も我々の代は元より3代目～4代目位の人達が観賞し「これは昔の人が何かの記念に植えたのではないか」との云い伝え程度になるのかなあ・・・

晩秋の一畑のお寺を後にした。

